

# IoTキャスター 稼働状況センサで検知

ユーエイキャスター

ユーエイキャスター

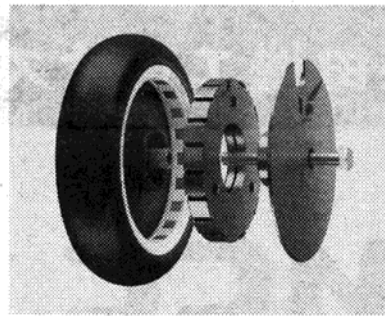
(大阪府東大阪市、06・

6747・5607)

は、内蔵したセンサや通信デバイスによって、運搬台車などの稼働状況や移動した位置を検知できるキャスター「発電・センサキャスター」を開発した。

内蔵したホールセンサと加速度センサで走行距離や速度、稼働状態(走行・停止)、振動による異常を検知しリアルタイムで発信。それらの情報をパソコンなどに集めることで移動した位置や頻度、稼働率を把握できる。

このキャスターには、自転車のライトなどに使われるダイナモ発電と同



様の電磁誘導コイルと磁石を利用し、キャスターの回転で発電する機能も搭載。センサや通信デバイスは自らつくった電気で動かすことができる。

9月11～14日、東京ビッグサイトで開かれた国際物流総合展2018に参考出品。主な用途に物流倉庫や運搬工数の多い工場で使われる台車などを想定しており、2019年内にも発売する予定。